

○関東・中部地方の地震活動

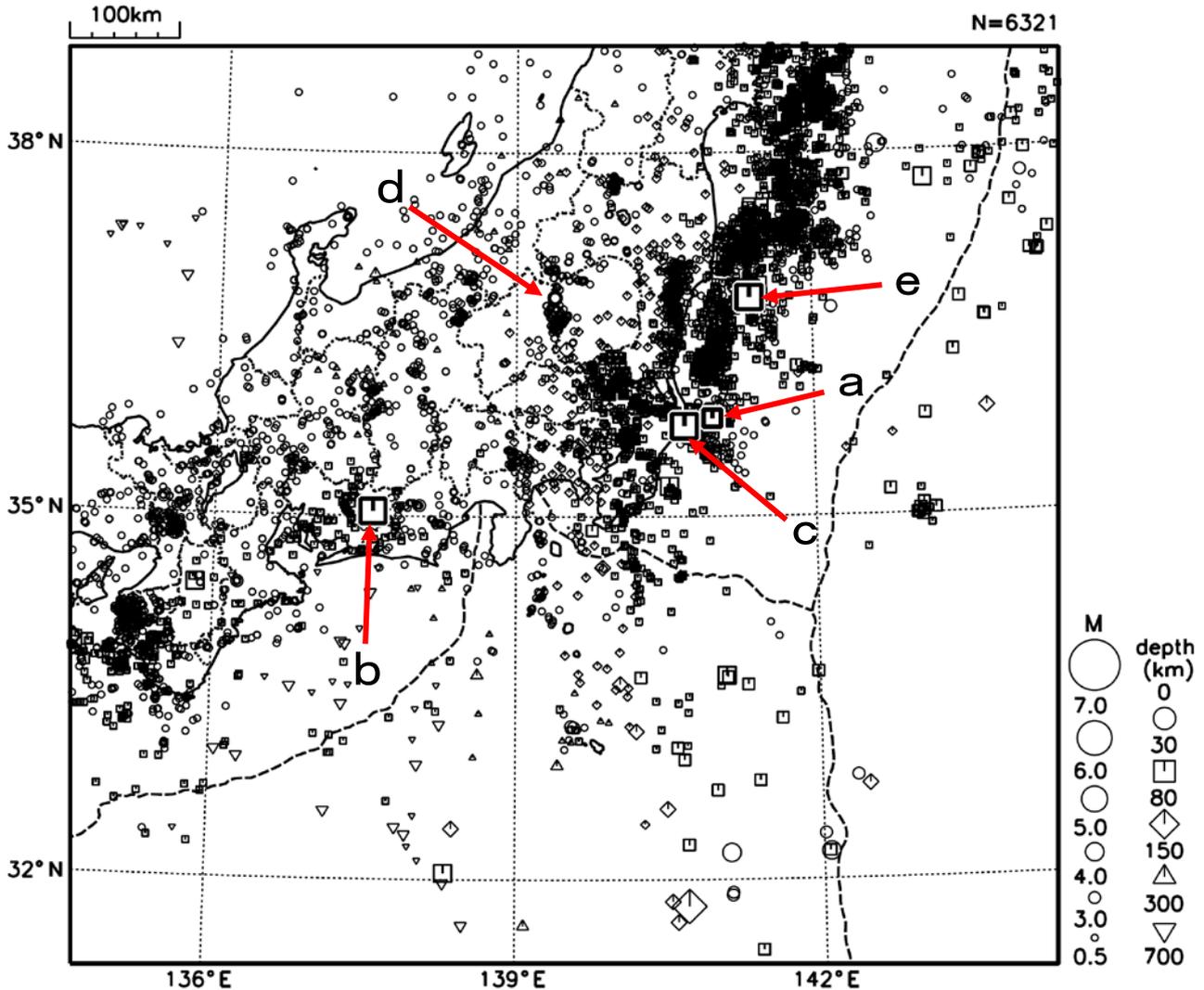


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年10月1日~10月31日、M \geq 0.5)

[概況]

10月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は61回(9月は51回)であった。10月中の主な活動は次のとおりである。

4日00時15分に千葉県東方沖の深さ31kmでM4.7の地震(図7中のa)が発生し、茨城県神栖市及び千葉県銚子市で最大震度4を観測したほか、関東地方及び福島県で震度3~1を観測した(p5、17参照)。

7日10時14分に愛知県東部の深さ42kmでM5.0の地震(図7中のb)が発生し、長野県根羽村及び売木村で最大震度4を観測したほか、関東地方から近畿地方にかけて震度3~1を観測した(p5、18参照)。

12日13時15分に千葉県北東部の深さ52kmでM5.2の地震(図7中のc)が発生し、千葉県山武市、多古町及び横芝光町で最大震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方及び静岡県で震度3~1を観測した(p5、19参照)。

15日16時10分に栃木県北部の深さ3kmでM3.7の地震(図7中のd)が発生し、栃木県日光市で最大震度4を観測したほか、福島県、栃木県及び群馬県で震度2~1を観測した(p5、20参照)。

27日09時08分に茨城県沖の深さ10km(CMT解による)でM5.0の地震(図7中のe)が発生し、茨城県日立市で最大震度3を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度2~1を観測した(p21参照)。